

2023



緑小だより 4号

令和5年7月
清川村立緑小学校
児童数 111人
家庭数 82戸



1学期を振り返って



校長 船津 慎一

7月になって、暑い日が多くなりました。先日、4年生と校外学習に出かけました。そこで見学した宮ヶ瀬湖はほぼ満水で、その水をせき止めるダムサイトの中はひんやりとしていました。清川村にある宮ヶ瀬湖の水は清川村の水道で使われないことや最終の下水処理も村で行っていることを子どもたちと一緒に実際に見て、聞いて学ぶことができました。

今年の新体カテスト当日は、日差しが雲で遮られ、時折雨のぱらつく天気で少しは過ごしやすく、参加した子どもたちの各種目の測定ができました。児童集会オールスターフェスティバルを経験したことで、昨年よりもさらにグリーンキッズでの活動がスムーズで、高学年のリーダーが自覚をもって取り組んでいるなど感じさせられました。また、当日は多くの保護者の皆様にも測定や補助などのボランティアとしてお手伝いをいただきました。お蔭さまで子どもたちが安心して自分の力を発揮できました。ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症は、再びその感染者が増えています。法律上の扱いは変わりましたが、ウイルスが無くなったのでもなく、感染者が激減したのでもありません。これからも必要に応じた感染対策を続けていかなければなりません。暑さ対策も同様に、屋外で活動すると危険を伴うというレベルの厚さです。危険には近寄らないことが最良の方策ですが、コロナがあるからとか、暑いからといって、外に出かけないというわけにもいきません。感染症対策にしても、暑さ対策にしても大切なことは、どのような対策をとることで自分の身を守れるかということをも自分自身で考え行動することです。「マスクを着ける・外す」「手洗いをする」「こまめに水分を摂る」「直射日光を遮る」など科学的な根拠に基づいて自ら考えて行動することが、これからも様々な場面で求められます。

さて、7月21日から子どもたちは夏休みを迎え、8月31日までの42日間、家庭と地域で多くの時間を過ごすこととなります。今年は4年ぶりの開催となる青龍祭も予定されています。準備や本祭が土日と重なり、教職員がお手伝いできることは限られますが、地域の皆様のお力、社会教育の力で子どもを巻き込んで多くの経験をさせていただければと思います。他にも、宮ヶ瀬湖での力又ー教室などの企画もあります。学校が長期休業となるこの時期、子どもたちが、今の年齢だからこそしておくべき経験を重ね、地域と家庭に見守られて一回りも二回りも大きく成長してほしいと願っています。そして、そんな子どもたちと9月1日にあいさつを交わすことを楽しみにしています。

また、今年度の運動会は9月30日（土）に午前中日程で開催する予定です。PTA種目も予定しています。今年は、緑小学校がテーマにしている「子どもが主役」の運動会とこれまで以上になるよう、子どもたちが考えたり、話し合ったりしたことやアンケートを基にチャレンジしたいことに取り組めるよう準備を進めています。2学期が始まると、学校は授業はもちろん、運動会や修学旅行、七沢自然教室と行事が目白押しです。それに備えるためにも、この夏休みを有意義に、そして、ゆったりとした時間を楽しんで、健康で安全に過ごしてもらいたいと願っています。地域と保護者の皆様には1学期の間、大変お世話になりました。ありがとうございました。2学期もどうぞ、よろしく願いいたします。

あと、もう一つ。緑小に電子書籍を導入しました。パスワードの関係で夏休みは41人分です。また、読書をする時間を確保しやすい期間です。ぜひこの機会にたくさんの文学作品にも触れてほしいと思います。

校外学習

6年生
キツザニア
東京



様々な仕事を体験し、
学習します。



生き物の様子を観察
しています。



学習室
ふれあい科学館

各施設の役割を知り
ました。

4年生
・宮ヶ瀬浄水場・ダム
・清川下水浄化センター



パドルを上手に
使って進みます。



5年生
カヌー教室

水泳学習・新体力テスト



9月の主な行事予定

- 1日(金) 2学期始業式
- 4日(月) 避難訓練
- 5日(火) 給食開始
- 29日(金) 運動会前日準備
- 30日(土) 運動会
- 10/2日(月) 振替休業



新体力テストでは、多くのボランティアの
皆様のご協力ありがとうございました。

